

案 件	ばりっ子すくすく計画（第5次）（素案）		
募集期間	令和3年11月18日～令和3年12月17日		
意見の件数 （意見提出者数）	2件（ 1人）		
意見の取扱い	修正	素案を修正するもの	件
	既記載	既に素案に盛り込んでいるもの	件
	参考	素案に盛り込めないが、今後の参考とするもの	2件
	その他	素案に反映できないが、意見として伺ったもの	件
担当者氏名、連絡先	子ども家庭室 中平（内線119）		

市民等の意見の概要	件数	意見に対する名張市の考え方 修正…素案のどこを修正したかわかるように 既記載、参考、その他…修正しなかった理由
市民等の意見の概要 子どもの貧困家庭、食育について、子ども食堂を食べるところだけではなく、調理やそのお手伝いなどを経験できる場所として作ることはできないか。 また、子ども食堂は市内にいくつあって、どのような形式なのかなどを市民に分かるよう発信することが大事である。	1	<参考> 子ども食堂は、地域づくり組織などにより、市内5か所で運営いただいている状況です。子ども食堂に食材を持ち寄り、子どもと一緒に料理をつくる取組が行われている地域もあります。 また、子ども食堂の一覧を市役所の窓口に設置して配布していますが、情報発信の方法について検討していきたいと考えています。
新型コロナウイルスの感染拡大により新しい生活様式とあるが、素案を見ている限りあまり見受けられない。学校行事などは感染拡大の場合、「こうする」というような何かに基づいたものがあればと思う。 また、オンライン授業における子どもの健康や精神的サポートなどもあればいいと思う。	1	<参考> 各学校では、文部科学省が学校の衛生管理に関する具体的な事項について、学校の参考になるように作成した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」～学校の新しい生活様式～に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染及び拡大防止に努めています。 また、相談体制の充実を図ることにより子どもの健康管理や精神的サポートもできると考えています。